

# 【会議録】

会 議 名	第3回港区芝浦橋保育室運営事業候補者選考委員会
開 催 日 時	令和5年11月13日（月）午後6時45分から午後8時00分まで
開 催 場 所	芝浦港南地区総合支所103会議室
委 員	（出席者）5名 安梅委員長、岡田委員、田中委員、上村副委員長、桑原委員 （欠席者）なし
事 務 局	芝浦港南地区総合支所管理課長 金田
会 議 次 第	1 開会 2 第二次審査 （1）事業者A（プレゼンテーション10分間、質疑応答20分間） 3 第二次審査結果及び事業候補者の選定について 4 その他 5 閉会
配 付 資 料	【配付資料】 資料1 第二次審査実施概要 資料2 第二次審査採点基準表 資料3 第2回選考委員会議事録概要 参考資料 第一次審査集計結果

会議の結果及び主要な発言

(発言者)	<p>1 開会</p> <p>2 第二次審査 (1) A事業者 (プレゼンテーション 10 分間、質疑応答 20 分間)</p>
委員長 A委員	<p>質問をお願いします。</p> <p>職員の保育能力が不足している場合、施設長としてどのように解決してきたか、今までにそのような経験がなければ今後どのように解決していこうと考えているかを教えてください。</p>
事業者A	<p>経験の少ない職員がクラス担任を持つ際は、丁寧に仕事を教えてもらえるように経験のある先輩保育士と組んでもらいます。また、色々な先輩からアドバイスが聞けるようにグループワークを月に1度はするようにしています。</p>
A委員 事業者A	<p>能力不足の保育士に対して、実際に講じた策があれば具体的に教えてください。</p> <p>保育日誌にコメントを書いています。できている点をほめた上で不足している点についてアドバイスを記入しています。</p>
A委員 事業者A A委員	<p>改善されない場合もありますか。</p> <p>各職員なりの成長は感じています。</p> <p>地域に貢献する、地域と一体化するとありますが、どのように貢献するのか、一体化とはどういうことなのか具体的に教えてください。</p>
事業者A	<p>自園で取り組んでいるのはゴミ拾いです。ゴミ拾いをしていると行き交う人が声をかけてくれます。自園のことを知ってもらえますし、地域の方と挨拶を交わせる取組をしていきたいと思っています。近隣の公共施設に出かける際も職員が積極的に挨拶をすることで、子どもたちも一緒に挨拶をすることができます。</p>
A委員	<p>それが貢献と一体化ということですね。ゴミ拾いの意義については児童に説明していますか。</p>
事業者A	<p>自分たちはどのような地域に住んでいるのかな、ゴミが落ちていたら嫌な気持ちになるよね、ゴミが落ちていたら街はどうなっていくかなというような話からゴミ拾いの活動やSDGsへの理解につなげています。</p>
C委員	<p>プレゼンでふれられていた芝浦橋保育室の文化について具体的に説明してください。</p>
事業者A	<p>遊びの中から学ぶということを保育士に常々話しています。造形活動の場合、私が着任した時は、保育士が作品を作成してみせ、同じ作品を子どもが作っていました。今は保育士が何かをさせるのではなく、遊びの中から子どもが学べるよう環境設定をしっかりとしています。また、園内では誰かが聞いて不快な気持ちになるようなマイナスの発言はせず、楽しいことを話題にするようにしています。</p>
C委員 事業者A	<p>提案内容の「クレヨンブック」はどのように活用していますか。</p> <p>保育所保育指針をベースに会社が作成した保育指針を基盤としたもので、乳幼児期は視覚概念や聴覚概念等の概念が形成される時期であることが分かりやすく記載されています。</p>

C委員	お話を聞いて本部の体制がしっかりしていると感じます。そのような状況で、園長として自由に理想的な保育ができていますか。
事業者A	保育指針や会社の保育理念から外れるようなことはしませんが、自由にさせていただいています。本部からは、環境設定をこうしたい、縁を増やしたい、人材を増やしてほしい等の要望も真摯に受け止めて、保育内容を見た上でアドバイスをいただいています。
D委員	職員育成のところで提案している新任職員の心理的安全性の高い組織づくりについて、大切にしていることや心掛けたいことを教えてください。
事業者A	会社の制度としてメンター制度を取り入れています。1つ上の先輩と雑談をする機会を設け、悩みや困りごとがあれば必要に応じて園長に報告してもらいます。また、月に一度は職員会議で3～4人の小グループを作り、話をしてもらっています。先輩の言うことが必ず正しいとは限らない、思うことを何でも話していいと伝えています。グループのメンバーは変更して全職員と話ができるようにしています。
D委員	6つの食育理念のうち、2つ目の「食す」仕組みに興味をもつ子どもについて、具体的にどのようにして興味をもってもらえるのか教えてください。
事業者A	うどん等を作るクッキング保育をとおして、畑で収穫された食材がお店に並んで、配達され、さらに調理されて給食になるという飲食の流れや仕組みを学んでいます。担任だけではなく、調理職員も一緒に計画しています。
E委員	施設長候補者の方は10年以上施設長の経験があるということですが、今までに記憶に残っている事故やトラブルはありますか。
事業者A	保護者から意見をいただいた際に、一緒に保護者と考え説明し寄り添うのではなく、保護者に意見したり、自分のやり方を押し付けたりしてしまう保育士がいました。保護者は「自分では子育てを頑張っているつもりなので、アドバイスを受け入れられません。お話をさせていただけますか。」と泣きながらおっしゃられました。私の保育士への指導不足で、子育てへの自信をなくさせてしまったことに謝罪をしました。保護者の話を聞いて、アドバイスではなく一緒に子育てをしていきたいと思います。私に伝えたいところ、気持ちが楽になったと感謝していただきました。話を聞くだけではプロして不十分ですが、まずは保護者は話を聞いてほしいのだということに気が付きました。それ以来、保育士にはまずは話を聞くことが必要だということをお伝えしています。
E委員	その保育士が発言した内容自体は間違っておらず、言い方が良くなかったのでしょうか。
事業者A	朝ごはんがパンのみだった場合に栄養を考えくださいと伝えたり、登園が遅れた場合にもう少し早く来てくださいますと伝えたりしてしていました。保育士は良かれと思って伝えていたのですが、保護者にとってはそれが負担になっていたようです。保護者の状況を見ながらお伝えする必要があったと思います。
E委員	職員の欠員時の対応について教えてください。
事業者A	弊社では学童施設、託児サービス、系列の保育園を複数もっており、1,000人を超える職員がいます。その施設にどのような人材が必要かを確認し、ヘルプをだします。当日必要というような緊急の場合には、本社の保育士資格をもった職員が勤務することもあります。
E委員	当日に急な休みをとった職員がいたとしても、応援できる体制になっているとい

事業者A	うことでよろしいでしょうか。
B委員	はい。
事業者A	保育理念の1つである「調和」を英語表記では「BALANCE」と記載していますが、どのような理由があるのでしょうか。
B委員	保育の狙いだけが先走りするのではなく、狙いに沿った内容で計画もバランスよく立てていこうという思いがあります。
事業者A	会社としても同じ意図でしょうか。
B委員	はい。
事業者A	現在、課題と感じていることとその課題に対してどのように取り組んでいこうと考えているか教えてください。
委員長	様々な年代の職員がおり、体制は整ってきました。しかし指導する保育士に余裕がないと経験が少ない保育士に丁寧に保育を伝えることはできません。おむつの交換方法やミルクの飲ませ方など実際に見せながら教えたいけれど、時間が作れないという話も聞きます。保育に入らない時間や経験の少ない保育士の指導にあてられる時間をもっと確保するべきだと思っています。プラスでサポートの保育士を配置していただいておりますが、もう少しサポートの保育士を増やす必要があり、本社と調整しています。今のままの状況であれば、用務や事務、フリーの主任や副主任をうまくまわして、書類作成の時間や経験の少ない保育士への指導の時間を確保していけるように体制を整えていきたいと思っています。
委員長	ありがとうございました。時間になりましたので質疑を終了します。
	(採点)
	3 第二次審査結果及び事業候補者の選定について
委員長	事務局から集計結果について説明をお願いします。
事務局	事業者A、第一次審査 703 点、第二次審査 396 点、合計 1,099 点です。
A委員	各委員から講評をお願いします。
C委員	一次審査の提案書は個人的に説明が物足りない印象だったので、今日お話を聞ければと思っていました。施設長候補者は論理的に説明できていたという印象が強いです。説得力もあり、委員の質問にも答えられていました。B委員が保育理念の調和について質問をした際に、本部が資料を作成している場合は施設長が回答できないこともあります。回答できていたので施設長も資料作成やプレゼン準備に関わっていることが垣間見えました。施設長候補者は他の職員を引っ張っていったり、風通しのいい環境をつくったりすることができると思います。全てにおいて職員が納得できるように論理的に説明できると思いますので、マネジメント力にも期待できます。
D委員	質問に対して施設長候補者が的確に答えられていました。安全対策については、本部ではなく施設長候補者に話してほしかったと思いますが、管理体制がしっかりしていて、施設長候補者が中心となって丁寧に保育をしていると感じました。人材確保もしっかりしていて良いと思います。現状に満足されているのであれば少し不安でしたので、点数を低くしている項目があります。
	全てにおいて一般的な水準よりも優れていると思います。特に本部として、欠員対

E委員	<p>応や事故対応についてしっかりサポート体制がとれています。施設長候補者は質問に対してしっかりと説明できていました。</p> <p>施設長候補者は力があるので、危機管理に関しても冷静に対応できると感じました。本社のサポート体制も整っていると思います。</p>
B委員	<p>安全対策については施設長候補者に話をしてほしかったと思いましたが、しっかりとした施設長候補者で本部のサポート体制も整っていました。</p>
委員長	<p>各委員の講評を受けて、点数の修正や意見はありますか。</p> <p>(委員一同、なし)</p>
委員長	<p>事業者Aを運営事業候補者として選定することとしますが、よろしいですか。</p> <p>(委員一同、異議なし)</p>
委員長	<p>事業者Aを運営事業候補者として選定します。事務局から事業者名の発表をお願いします。</p>
事務局 委員長	<p>事業者Aは株式会社パソナフォスターです。</p> <p>それでは、委員の総意として、株式会社パソナフォスターを運営事業候補者に選定します。</p>
	<p>4 その他</p>
	<p>5 閉会</p> <p>(事務局より事務連絡)</p> <p>(委員長より閉会の挨拶)</p>